子育て支援センター

らっこ・はうす　つうしん

令和6年12月

東予南こども園内
TEL（0898-64-3112）

早いもので、もう１２月❣ いろいろな所で🎄クリスマスの飾りやイルミネーションが見られ、メロディが聞こえるようになりました。大人も子どももなんだかウキウキワクワク・・・♫🔔今年も残すところ後1か月となりました。保護者の皆様の温かいご支援とご協力のおかげで、今年も無事に終えることができそうです。感謝しております。ちょっと寂しいお話を…。今まで、らっこ・はうすで大活躍をしていた支援員の永易貴子（ながやすたかこ）先生がお家の都合で12月末で退職することになりました。支援の大先輩として（年齢は私よりうんと年下ですが）とても頼りにしていただけに、とても残念です。これからも何処かでお会いできると信じて送り出したいと思います。皆さまも、12月25日クリスマスが最終出勤ですので、貴子先生に会いにらっこ・はうすに来てくださいね。お待ちしています。

12月に入ると、私は6年前の12月に90歳で亡くなった母親のことを思い出します。私の母親は自分が幼いときに、自分の母親が亡くなったので、自分の子どもは大事にしよう！と思って、とても優しく私を育ててくれた人でした。戦火の食糧難をくぐり抜けてきた経験から食事の残しは厳しかったですが、それ以外にはとても大事にしてもらいました。私が直ぐに熱を出すので看病をよくしてくれましたし、小さい頃はずっとおんぶ紐でおんぶをされて、家事や仕事場にも行っていました。我が家に自家用車がなかったので、熱が出ると小１位まで、おんぶ紐でおぶって今治の病院までバスで通ってくれていました。歌や踊りが大好きで背中で子守唄をよく歌ってくれたこと、背中の温かさを今でも思い出します。母は虐待のニュースを見るたびに、テレビに向かって「絶対に許せん!!子どもは宝やのに！」と怒っていました。母はお料理も上手で、特にお寿司の腕前は天下一品で、ご近所にもよく配っておりました。そんな母親でしたが、85歳頃に、2回転んで同じところを骨折して入院している間に、記憶や言動がおかしくなり、調べてみると「アルツハイマー型認知症」だということが分かりました。得意な料理の味付けを忘れたり、着る服の順番も忘れたり、あっという間に、2歳児くらいになりました。私も仕事をしていましたし、デイサービスや介護休暇を使いながら、「認知症」の母と過ごしました。おかげ様で父親は母親より4歳ほど年上でしたが、少し耳が遠いだけで、認知機能は私より優れていましたので、母がデイサービスから帰ってきたら、受け入れて面倒を見てくれました。心臓の手術も岡山で受けなくてはならなくなり、半年間、岡山の病院で過ごし、その頃90歳だった父親も一人の生活を頑張ってくれました。職場の皆さんや近所の皆さんが「ちいちゃん（私の事です）大変やね・・。大丈夫？」とよく声をかけて励ましていただきましたが、私は母が認知症や心臓病になって付き添ったことを、全く大変だとは思いませんでした。

それは、どうしてかと言うと、私の祖父母は、お坊さんで、私が中学生の頃、お爺ちゃんが脳梗塞で倒れ、広島から急に我が家に帰ってきました。おばあちゃんは安心したのか家に帰って来て1か月で肺炎で亡くなりました。残されたお爺ちゃんは、体は元気になりましたが、重い認知症で、家の中どこでも排泄をしますし、食べ物でない物も食べようとするので、目が離せませんでした。母親は仕事を辞めてお爺ちゃんの介護をすることになりました。今のように、まだ紙オムツのない時代です。大人用のオムツカバーを何とか手に入れて、浴衣や綿の布でオムツを縫って母親は24時間、介護をしていました。お爺ちゃんは徘徊もするので、「おじゃましました」と言って、かばんと帽子を持って出かけていくのですが、母親は、「ハイ分かりました。気をつけて帰ってくださいね」と認知症のお爺ちゃんに合わせて返事をしていました。そして、後ろをついて歩くのです。母が家の用事をしている時は、その後ろをついて歩く役が私に回ってきました。その頃、私は思春期真っ盛りで、鼻っ柱が強く、ボケているお爺ちゃんの後ろをついて歩くことが恥ずかしくて、たまりませんでした。急な環境の変化に私はたまらず「そろそろグレてやろう！」と悪の道に入ろうか・・と思いました。（流行りがヤンキーの時代だったもので・・・）しかし、そんな私の気持ちを変える事件がありました。ある日曜日、家庭菜園を父親がしているとぶらりとやってきたお爺ちゃん。そこに生えていた渋柿の柿をもぎ、美味しいそうにシャリシャリと食べ始めたのです。それを見ていた父親は怒り「何を食べよんぞ！」とその柿を払いのけたのです。私は父の気持ちも分かりました。自分の父親が認知症でこんなにも分からなくなったことが、情けなかったのでしょう。その姿を見た母親が、直ぐに家の中に入り何かを持ってきました。そして、「爺ちゃん、その柿も美味しかったろ・・。でもこの蒸しパンの方がもっと美味しいよ」と言って手作りの蒸しパンと渋柿を交換したのです。この姿を見て、「私はこの人にはかなわない・・」と思い、グレることを辞めて母親を初めて尊敬したのです。そこから、オムツをつけて浴衣を着て徘徊するお爺ちゃんのお世話を一緒にすることが、苦になりませんでした。お爺ちゃんが最期を迎えた時、誰よりも泣いたのは母親でしたし、お葬式で父親が親戚一同に「美代子が（母）大事にしてくれたから親父は幸せだった！」と泣きながら母親を褒めたので、私はこの両親のもとに生まれて良かった・・と心から思いました。この経験があったので、私の母親が「認知症」と分かっても私はうろたえませんでした。反対に可愛く思えました。2歳児になった母親は「ちいちゃん、お仕事に行かんとって。かあかは、寂しい・・」と半べそです。しかし私も「かあか、ちいちゃんが仕事に行かんかったら、ご飯が食べれんようになるんよ・・。だからお父さんと待っていてね」と声をかけました。排泄も10分おきに行きたがるようになったので、一緒にベットで寝て「かあか、今トイレに行ったから大丈夫だよ」「そうかね・・」と言うようにとても穏やかに介護することができました。食事も普通の物が食べられなくなり、お粥やニンジンのすりおろし煮にしたりと離乳食を作って食べさせました。私が仕事などでイライラして帰ると、母親も調子を崩し怒りっぽくなることが分かったので、本当に穏やかに「かあか・・」「ちいちゃん・・」と親子が逆転して、私が90歳の母親の母親をしていたように思います。これって、本当に子育てに通じませんか？お母さんがイライラしていると子どもも泣いたり暴れたり・・。お母さんに余裕がある時は、とても子どもさんが落ち着いていたという経験が皆さんにもあると思うのです。私も母親からそのことを学びました。自分が落ち着き「あなたを好きだよ」というメッセージを込めて接することで、相手には必ず通じます。信じてください。信じることが、あなた自身を幸せにします。しかし、急に帰ってきたパパに愛情を横取りにされると感じることが、あるかもしれません。それは、お父さんが子育てについては余裕があるからなのです。お母さん自身に余裕がないと感じたら、迷わず実家やらっこ・はうす等の子育て支援センターに助けてもらいましょう。親子はいつまでも親子です。親が見せてくれた姿は将来の自分に繋がります。愛情さえあれば大丈夫！伝わります

12月のカレンダー

- おむつ、着替え、水筒など必要なものを持ってきください。
- らっこ・はうすを利用する方は、登録書の提出をお願いし ます。
- 「　」の日は、お部屋で遊ぶことが出来ます。

月	火	水	木	金	土	日
2	3 園庭開放	4	5 赤ちゃんの日	6	7	8
9	10 園庭開放	11	12 赤ちゃんの日	13	14	15
16	17 園庭開放	18	19 すくすくナビゲーター訪問日	20	21	22
23	24 園庭開放	25	26 園庭開放	27 園庭開放	28	29
30	31	♡ 良いお年をお迎えください ♡ ♡				

☆らっこ・はうすの利用について☆

＊未就園児をもつ親子・家族なら、どなたでもご利用いただけます。

＊らっこ・はうすは、月～金曜日（９：００～１５：００）自由な遊び場として利用できます。

- お部屋は、９：００～１２：００　　園庭は、９：００～１５：００
  （※園庭をご利用の方は、正面入り口で受付をしてください。）
- 職員は、午後からは職員室にいることが多いので、声をかけてくださいね。

＊火曜日は、園庭のみ開放しております。

＊１カ月に１回程度、年齢別の子育てサークル「てくてく」や異年齢での集まり「おやとこひろば」の日があります。
（準備の都合がありますので、参加希望の方は、月ごとに申し込みをお願いします。）
・お部屋のスペース上「てくてく」「おやとこひろば」のある日は、らっこ・はうすのお部屋は使えませ んのでその日を避けてご利用ください。

＊警報発令時、感染症流行時等はお休みさせていただくことがあります。

＊園行事等でらっこ・はうすのお部屋が使えない時があります。園庭は開放しております。

いっしょにあそぼ！

《カレンダーを作ろう！》

新しい年を迎えるにあたって、世界に1つだけのオリジナルカレンダーを作ってみませんか？カレンダーと一緒に飾りたい子ども達や家族の写真等お気に入りの物がありましたらご持参ください。来年の干支(巳)のカット、シール、マスキングテープ等は、らっこ･はうすの方でも用意しています。

※　遊びに来た時にいつでも作れるようにしています。

お声掛けください♀

お知らせ

12/26（木）と27(金)は、大掃除のため、「園庭開放」のみとさせていただきます。

12/28(土)～2025年1/5（日）までは年末年始のためのお休みです。

2025年、1/6(月)から開始いたします。よろしくお願いします。

保健センターだより

★12/16（月）9：30～11：00
ハピ♡すく相談室（乳幼児相談）
★12/17（火）13：00～受付
3ヶ月児健診（R6年８月生）
★12/ 11（水）13：00～受付
1歳6ヵ月児健診（R5年５月生）
★12/3（火）13：00～受付
３歳児健診（R3年５月生）

※ いずれも母子手帳・アンケート・バスタオルをお持ちください。